


令和 6 年度退職教員の紹介

部局名	大学院工学系研究科・工学部	
氏名	榎 学	
職名	教授	
本学在職期間	平成元年 9 月～令和 7 年 3 月	
所属	マテリアル工学専攻 マテリアル環境講座	
専門分野	信頼性材料工学	
略歴	<p>昭和 59 年 3 月 本学工学部卒業</p> <p>平成元年 3 月 本学大学院工学系研究科博士課程修了、工学博士</p> <p>平成元年 9 月 本学先端科学技術研究センター助手</p> <p>平成 3 年 11 月 本学先端科学技術研究センター講師</p> <p>平成 5 年 8 月 本学先端科学技術研究センター助教授</p> <p>平成 12 年 4 月 本学大学院工学系研究科助教授</p> <p>平成 21 年 1 月 本学大学院工学系研究科教授</p>	
研究内容	<p>Briffod, F., Bleuset, A., Shiraiwa, T, Enoki, M., “Effect of crystallographic orientation and geometrical compatibility on fatigue crack initiation and propagation in rolled Ti-6Al-4V alloy”. <i>Acta Materialia</i> 177 (2019): 56-67.</p> <p>Sedlak, P., Hirose, Y., Khan, S.A., Enoki, M., Sikula, J., “New automatic localization technique of acoustic emission signals in thin metal plates”, <i>Ultrasonics</i> 49 (2009), 254-262.</p>	